

平成26年2月14日

各 位

会 社 名 山下医科器械株式会社

代表者名 代表取締役社長 山下 尚登

(コード番号：3022 東証第一部)

問合せ先 取締役執行役員管理本部長 伊藤 秀憲

(TEL. 092-726-8200)

(訂正・数値データ訂正) 「平成26年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」
の一部訂正について

当社は、平成25年12月25日付適時開示「当社従業員による不正行為に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、過年度決算短信の訂正作業を進めてまいりました。

このたび、平成25年9月30日付「平成26年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の訂正作業が完了しましたので、訂正内容についてお知らせいたします。

なお、訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には__
を付して表示しております。

以 上

(訂正後)



平成26年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年9月30日

上場会社名 山下医科器械株式会社
コード番号 3022 URL <http://www.yamashitaika.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長
四半期報告書提出予定日 平成25年10月15日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 山下 尚登

(氏名) 伊藤 秀憲

TEL 092-726-8200

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年5月期第1四半期の連結業績（平成25年6月1日～平成25年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第1四半期	11,547	7.1	151	37.2	167	30.6	93	42.5
25年5月期第1四半期	10,779	10.8	110	—	128	—	65	—

(注) 包括利益 26年5月期第1四半期 80百万円 (△5.5%) 25年5月期第1四半期 85百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年5月期第1四半期	36.49	—
25年5月期第1四半期	25.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年5月期第1四半期	15,841	5,175	32.7
25年5月期	17,224	5,217	30.3

(参考) 自己資本 26年5月期第1四半期 5,173百万円 25年5月期 5,215百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年5月期	—	0.00	—	48.00	48.00
26年5月期	—				
26年5月期(予想)		0.00	—	33.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年5月期の連結業績予想（平成25年6月1日～平成26年5月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,825	3.1	190	△36.1	228	△33.2	148	△20.6	58.02
通期	47,329	0.4	422	△20.2	497	△16.3	279	△13.3	109.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 — 社（社名） 、 除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年5月期1Q	2,553,000株	25年5月期	2,553,000株
26年5月期1Q	890株	25年5月期	890株
26年5月期1Q	2,552,110株	25年5月期1Q	2,552,110株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
仕入及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府や日本銀行による経済・金融政策効果を背景に、輸出や個人消費に穏やかな改善の動きが見られ、景況感に回復の兆しが見られた一方、海外景気の下振れ等リスク要因も発生し、先行き不透明な状況で推移いたしました。

医療業界におきましては、平成26年度診療報酬改定の基本方針策定に向けた議論がスタートし、社会保障・税一体改革の課題である病院・病床の機能分化の推進、医療・介護の連携強化、急性期病院の平均在院日数の短縮、在宅医療の充実等の方向性が提示されました。当医療機器業界におきましては、平成24年度診療報酬改定に伴う医療材料の償還価格の引き下げの影響や、医療機関におけるコスト削減要請の強まり等により、業者間の販売競争が一層激しさを増しており、一部に業界再編等の動きも見られております。

このような状況の下、当社グループでは、医療機器市場の環境変化を前向きにとらえ、当社グループが強みとする医療機関の業務効率化やコスト削減等の経営改善ニーズに対する提案力を生かし、SPD（医療材料管理受託業務）契約施設の増加による医療材料の売上増加や、診断機器等の医療機器の売上及びサービス収入の拡大をはかっております。本年7月には福岡市内に新たなSPDセンターを開設し、鳥栖SPDセンターとの2拠点体制として、物流のスピードアップによる顧客サービスの向上と、災害時等の事業継続機能の強化に取り組んでおります。また、主要取引先である急性期病院の施設の建替えや設備更新による医療機器や設備工事需要を取り込むべく、本部・事業所一体での営業活動を強化しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は115億47百万円（前年同四半期比7.1%増）となり、利益面につきましては、売上増加に伴う売上総利益の増加により営業利益は1億51百万円（前年同四半期比37.2%増）、経常利益は1億67百万円（前年同四半期比30.6%増）、四半期純利益は93百万円（前年同四半期比42.5%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① 医療機器販売業

医療機器販売業のうち一般機器分野では、病棟建替えや設備更新に伴い超音波画像診断装置等の医療機器備品の売上は増加したものの、検査機器等の理化学備品の売上が減少したため17億63百万円（前年同四半期比5.1%減）となりました。一般消耗品分野では、SPD契約施設の増加に伴う医療機器消耗品の売上増加により57億18百万円（前年同四半期比3.5%増）となりました。低侵襲治療分野では、電子内視鏡システム等の内視鏡備品や、内視鏡処置用医療材料（I V E）等の売上増加により27億43百万円（前年同四半期比12.4%増）となりました。メディカルサービス分野では、磁気共鳴画像装置（MRI）やコンピューター断層撮影装置（CT）等の放射線機器の売上増加や、新規開業支援事業の取扱件数の増加等により9億71百万円（前年同四半期比45.2%増）となりました。医療情報分野では、医用画像情報システムや電子カルテシステム等の売上増加により2億90百万円（前年同四半期比23.0%増）となりました。

この結果、医療機器販売業の売上高は114億86百万円（前年同四半期比7.1%増）、セグメント利益は2億91百万円（前年同四半期比12.4%増）となりました。

② 医療モール事業

医療モール事業におきましては、主として賃料収入により売上高は11百万円（前年同四半期比6.4%増）、セグメント損失は6百万円（前年同四半期は9百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は158億41百万円となり、前連結会計年度末に比べて13億83百万円減少いたしました。流動資産は、現金および預金の減少等により125億円となりました。

(負債及び純資産の部)

負債は、支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べて13億41百万円減少し、106億65百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末に比べて41百万円減少し、51億75百万円となり、自己資本比率は32.7%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年5月期の連結業績予想につきましては、平成25年7月11日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 追加情報

（不正取引及び不適切な会計処理について）

当社において、不正行為の疑いが生じたことから、社内調査チームを設置して調査を実施するとともに社外の専門家を含めた調査委員会を設置し調査を進めてまいりました。

その結果、過去に行われた取引の一部に関して不正行為及び不適切な会計処理が行われておりました。

（訂正報告書の提出について）

当社の不適切な会計処理について、当社は金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき過去に提出いたしました四半期報告書に記載されている四半期連結財務諸表に含まれる不適切な会計処理を訂正し、四半期報告書の訂正報告書を提出いたしました。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,039,701	1,383,697
受取手形及び売掛金	7,925,760	7,570,210
有価証券	1,000,000	1,500,000
商品	1,578,079	1,687,635
その他	396,303	371,351
貸倒引当金	<u>△12,563</u>	<u>△11,943</u>
流動資産合計	<u>13,927,280</u>	<u>12,500,950</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,218,398	2,299,189
減価償却累計額	<u>△1,166,153</u>	<u>△1,186,410</u>
建物及び構築物(純額)	<u>1,052,245</u>	<u>1,112,779</u>
土地	1,446,085	1,446,085
建設仮勘定	24,729	—
その他	580,927	631,035
減価償却累計額	<u>△486,326</u>	<u>△497,335</u>
その他(純額)	<u>94,600</u>	<u>133,700</u>
有形固定資産合計	<u>2,617,660</u>	<u>2,692,564</u>
無形固定資産	54,624	45,020
投資その他の資産		
投資有価証券	295,104	276,384
その他	329,808	326,356
投資その他の資産合計	<u>624,912</u>	<u>602,740</u>
固定資産合計	<u>3,297,198</u>	<u>3,340,325</u>
資産合計	<u>17,224,478</u>	<u>15,841,276</u>
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,352,483	9,403,830
未払法人税等	141,066	6,214
賞与引当金	457,421	86,948
その他	<u>798,161</u>	<u>899,983</u>
流動負債合計	<u>11,749,132</u>	<u>10,396,976</u>
固定負債		
退職給付引当金	48,146	51,582
その他	209,786	217,022
固定負債合計	<u>257,933</u>	<u>268,604</u>
負債合計	<u>12,007,065</u>	<u>10,665,580</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	494,025	494,025
資本剰余金	627,605	627,605
利益剰余金	<u>3,941,067</u>	<u>3,911,696</u>
自己株式	△971	△971
株主資本合計	<u>5,061,726</u>	<u>5,032,355</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	153,697	141,188
その他の包括利益累計額合計	153,697	141,188
少数株主持分	1,989	2,151
純資産合計	<u>5,217,413</u>	<u>5,175,695</u>
負債純資産合計	<u>17,224,478</u>	<u>15,841,276</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年8月31日)
売上高	10,779,762	11,547,988
売上原価	9,500,205	10,170,232
売上総利益	1,279,556	1,377,755
販売費及び一般管理費	1,169,333	1,226,521
営業利益	110,222	151,234
営業外収益		
受取利息	1,188	576
受取配当金	797	1,035
仕入割引	13,687	11,718
受取手数料	3,681	4,118
その他	5,566	4,418
営業外収益合計	24,922	21,867
営業外費用		
支払利息	645	606
不正関連損失	4,668	4,938
その他	1,817	313
営業外費用合計	7,132	5,859
経常利益	128,013	167,241
特別損失		
固定資産除却損	—	113
事務所移転費用	—	247
特別損失合計	—	360
税金等調整前四半期純利益	128,013	166,880
法人税、住民税及び事業税	5,869	2,553
法人税等調整額	56,746	71,034
法人税等合計	62,615	73,588
少数株主損益調整前四半期純利益	65,398	93,292
少数株主利益	41	162
四半期純利益	65,356	93,129

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	65,398	93,292
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20,057	△12,508
その他の包括利益合計	20,057	△12,508
四半期包括利益	85,456	80,783
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	85,414	80,621
少数株主に係る四半期包括利益	41	162

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療機器 販売業	医療モール 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	<u>10,713,501</u>	10,365	<u>10,723,866</u>	55,895	—	<u>10,779,762</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	14,886	—	14,886	820	△15,706	—
計	<u>10,728,388</u>	10,365	<u>10,738,753</u>	56,716	△15,706	<u>10,779,762</u>
セグメント利益又は 損失(△)	<u>259,626</u>	△9,157	<u>250,468</u>	823	△141,069	<u>110,222</u>

(注) 1 「その他」の区分は、自社グループ開発製品である整形外科用インプラントを製造・販売しております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△141,069千円には、各報告セグメントに配分しない全社費用△141,221千円、棚卸資産の調整額152千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社（提出会社）の管理部門等に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間（自 平成25年6月1日 至 平成25年8月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療機器 販売業	医療モール 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	<u>11,475,899</u>	11,025	<u>11,486,925</u>	61,062	—	<u>11,547,988</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,352	—	10,352	183	△10,535	—
計	<u>11,486,251</u>	11,025	<u>11,497,277</u>	61,246	△10,535	<u>11,547,988</u>
セグメント利益又は 損失(△)	<u>291,860</u>	△6,543	<u>285,317</u>	8,993	△143,077	<u>151,234</u>

(注) 1 「その他」の区分は、自社グループ開発製品である整形外科用インプラントを製造・販売しております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△143,077千円には、各報告セグメントに配分しない全社費用△143,084千円、棚卸資産の調整額7千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社（提出会社）の管理部門等に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

仕入及び販売の状況

(1) 仕入実績

仕入実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第1四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年8月31日)	前年同 四半期比 (%)
		金額(千円)	金額(千円)	
医療機器販売業	機器	2,769,157	3,180,979	114.9
	消耗品	6,554,336	6,823,999	104.1
	医療情報	180,740	225,364	124.7
	小計	9,504,234	10,230,342	107.6
その他		42,458	45,467	107.1
セグメント間内部取引額		△15,207	△10,099	66.4
合計		9,531,484	10,265,710	107.7

(注) 上記金額は実際仕入額であり、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

販売実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第1四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年8月31日)	前年同 四半期比 (%)
		金額(千円)	金額(千円)	
医療機器販売業	一般機器分野	1,858,697	1,763,487	94.9
	一般消耗品分野	5,525,032	5,718,105	103.5
	低侵襲治療分野	2,439,807	2,743,053	112.4
	メディカルサービス分野	668,913	971,510	145.2
	医療情報分野	235,936	290,093	123.0
	小計	10,728,388	11,486,251	107.1
医療モール事業		10,365	11,025	106.4
その他		56,716	61,246	108.0
セグメント間内部取引額		△15,706	△10,535	67.1
合計		10,779,762	11,547,988	107.1

(注) 上記金額には消費税等は含まれておりません。

(訂正前)



平成26年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年9月30日

上場会社名 山下医科器械株式会社
コード番号 3022 URL <http://www.yamashitaika.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長
四半期報告書提出予定日 平成25年10月15日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 山下 尚登

(氏名) 伊藤 秀憲

TEL 092-726-8200

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年5月期第1四半期の連結業績（平成25年6月1日～平成25年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第1四半期	11,557	7.1	158	32.7	179	26.5	102	29.4
25年5月期第1四半期	10,791	10.7	119	—	142	—	79	—

(注) 包括利益 26年5月期第1四半期 90百万円 (△9.1%) 25年5月期第1四半期 99百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年5月期第1四半期	40.27	—
25年5月期第1四半期	31.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年5月期第1四半期	15,843	5,476	34.6
25年5月期	17,229	5,508	32.0

(参考) 自己資本 26年5月期第1四半期 5,474百万円 25年5月期 5,506百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年5月期	—	0.00	—	48.00	48.00
26年5月期	—				
26年5月期(予想)		0.00	—	33.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年5月期の連結業績予想（平成25年6月1日～平成26年5月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,825	3.0	190	△39.6	228	△38.0	148	△30.7	58.02
通期	47,329	0.3	422	△25.3	497	△23.9	279	△30.5	109.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 — 社（社名） 、 除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年5月期1Q	2,553,000株	25年5月期	2,553,000株
26年5月期1Q	890株	25年5月期	890株
26年5月期1Q	2,552,110株	25年5月期1Q	2,552,110株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
仕入及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府や日本銀行による経済・金融政策効果を背景に、輸出や個人消費に穏やかな改善の動きが見られ、景況感に回復の兆しが見られた一方、海外景気の下振れ等リスク要因も発生し、先行き不透明な状況で推移いたしました。

医療業界におきましては、平成26年度診療報酬改定の基本方針策定に向けた議論がスタートし、社会保障・税一体改革の課題である病院・病床の機能分化の推進、医療・介護の連携強化、急性期病院の平均在院日数の短縮、在宅医療の充実等の方向性が提示されました。当医療機器業界におきましては、平成24年度診療報酬改定に伴う医療材料の償還価格の引き下げの影響や、医療機関におけるコスト削減要請の強まり等により、業者間の販売競争が一層激しさを増しており、一部に業界再編等の動きも見られております。

このような状況の下、当社グループでは、医療機器市場の環境変化を前向きにとらえ、当社グループが強みとする医療機関の業務効率化やコスト削減等の経営改善ニーズに対する提案力を生かし、SPD（医療材料管理受託業務）契約施設の増加による医療材料の売上増加や、診断機器等の医療機器の売上及びサービス収入の拡大をはかっております。本年7月には福岡市内に新たなSPDセンターを開設し、鳥栖SPDセンターとの2拠点体制として、物流のスピードアップによる顧客サービスの向上と、災害時等の事業継続機能の強化に取り組んでおります。また、主要取引先である急性期病院の施設の建替えや設備更新による医療機器や設備工事需要を取り込むべく、本部・事業所一体での営業活動を強化しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は115億57百万円（前年同四半期比7.1%増）となり、利益面につきましては、売上増加に伴う売上総利益の増加により営業利益は1億58百万円（前年同四半期比32.7%増）、経常利益は1億79百万円（前年同四半期比26.5%増）、四半期純利益は1億2百万円（前年同四半期比29.4%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① 医療機器販売業

医療機器販売業のうち一般機器分野では、病棟建替えや設備更新に伴い超音波画像診断装置等の医療機器備品の売上は増加したものの、検査機器等の理化学備品の売上が減少したため17億70百万円（前年同四半期比5.2%減）となりました。一般消耗品分野では、SPD契約施設の増加に伴う医療機器消耗品の売上増加により57億19百万円（前年同四半期比3.5%増）となりました。低侵襲治療分野では、電子内視鏡システム等の内視鏡備品や、内視鏡処置用医療材料（I V E）等の売上増加により27億43百万円（前年同四半期比12.4%増）となりました。メディカルサービス分野では、磁気共鳴画像装置（MRI）やコンピューター断層撮影装置（CT）等の放射線機器の売上増加や、新規開業支援事業の取扱件数の増加等により9億71百万円（前年同四半期比45.2%増）となりました。医療情報分野では、医用画像情報システムや電子カルテシステム等の売上増加により2億90百万円（前年同四半期比23.0%増）となりました。

この結果、医療機器販売業の売上高は114億95百万円（前年同四半期比7.0%増）、セグメント利益は2億99百万円（前年同四半期比11.3%増）となりました。

② 医療モール事業

医療モール事業におきましては、主として賃料収入により売上高は11百万円（前年同四半期比6.4%増）、セグメント損失は6百万円（前年同四半期は9百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は158億43百万円となり、前連結会計年度末に比べて13億85百万円減少いたしました。流動資産は、現金および預金の減少等により125億3百万円となりました。

(負債及び純資産の部)

負債は、支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べて13億53百万円減少し、103億67百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末に比べて32百万円減少し、54億76百万円となり、自己資本比率は34.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年5月期の連結業績予想につきましては、平成25年7月11日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,039,701	1,383,697
受取手形及び売掛金	7,935,355	7,577,379
有価証券	1,000,000	1,500,000
商品	1,578,079	1,687,635
その他	391,489	366,536
貸倒引当金	<u>△12,573</u>	<u>△11,950</u>
流動資産合計	<u>13,932,052</u>	<u>12,503,297</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,218,398	2,299,189
減価償却累計額	<u>△1,166,153</u>	<u>△1,186,410</u>
建物及び構築物(純額)	<u>1,052,245</u>	<u>1,112,779</u>
土地	1,446,085	1,446,085
建設仮勘定	24,729	—
その他	580,927	631,035
減価償却累計額	<u>△486,326</u>	<u>△497,335</u>
その他(純額)	<u>94,600</u>	<u>133,700</u>
有形固定資産合計	<u>2,617,660</u>	<u>2,692,564</u>
無形固定資産	54,624	45,020
投資その他の資産		
投資有価証券	295,104	276,384
その他	329,808	326,356
投資その他の資産合計	<u>624,912</u>	<u>602,740</u>
固定資産合計	<u>3,297,198</u>	<u>3,340,325</u>
資産合計	<u>17,229,250</u>	<u>15,843,623</u>
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,352,483	9,403,830
未払法人税等	141,066	9,069
賞与引当金	457,421	86,948
その他	<u>511,995</u>	<u>598,890</u>
流動負債合計	<u>11,462,966</u>	<u>10,098,738</u>
固定負債		
退職給付引当金	48,146	51,582
その他	209,786	217,022
固定負債合計	<u>257,933</u>	<u>268,604</u>
負債合計	<u>11,720,899</u>	<u>10,367,342</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	494,025	494,025
資本剰余金	627,605	627,605
利益剰余金	4,232,004	4,212,281
自己株式	△971	△971
株主資本合計	<u>5,352,663</u>	<u>5,332,940</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	153,697	141,188
その他の包括利益累計額合計	153,697	141,188
少数株主持分	1,989	2,151
純資産合計	<u>5,508,350</u>	<u>5,476,280</u>
負債純資産合計	<u>17,229,250</u>	<u>15,843,623</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年8月31日)
売上高	10,791,082	11,557,410
売上原価	9,502,117	10,172,092
売上総利益	1,288,965	1,385,317
販売費及び一般管理費	1,169,332	1,226,521
営業利益	119,632	158,796
営業外収益		
受取利息	1,188	576
受取配当金	797	1,035
仕入割引	13,687	11,718
受取手数料	3,681	4,118
その他	5,566	4,421
営業外収益合計	24,922	21,869
営業外費用		
支払利息	645	606
その他	1,817	313
営業外費用合計	2,463	920
経常利益	142,092	179,745
特別損失		
固定資産除却損	—	113
事務所移転費用	—	247
特別損失合計	—	360
税金等調整前四半期純利益	142,092	179,384
法人税、住民税及び事業税	5,869	5,408
法人税等調整額	56,746	71,035
法人税等合計	62,615	76,444
少数株主損益調整前四半期純利益	79,476	102,940
少数株主利益	41	162
四半期純利益	79,435	102,778

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	79,476	102,940
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20,057	△12,508
その他の包括利益合計	20,057	△12,508
四半期包括利益	99,534	90,431
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	99,493	90,269
少数株主に係る四半期包括利益	41	162

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療機器 販売業	医療モール 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	<u>10,724,822</u>	10,365	<u>10,735,187</u>	55,895	—	<u>10,791,082</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	14,886	—	14,886	820	△15,706	—
計	<u>10,739,708</u>	10,365	<u>10,750,073</u>	56,716	△15,706	<u>10,791,082</u>
セグメント利益又は 損失(△)	<u>269,036</u>	△9,157	<u>259,878</u>	823	△141,069	<u>119,632</u>

(注) 1 「その他」の区分は、自社グループ開発製品である整形外科用インプラントを製造・販売しております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△141,069千円には、各報告セグメントに配分しない全社費用△141,221千円、棚卸資産の調整額152千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社（提出会社）の管理部門等に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間（自 平成25年6月1日 至 平成25年8月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療機器 販売業	医療モール 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	<u>11,485,321</u>	11,025	<u>11,496,347</u>	61,062	—	<u>11,557,410</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,352	—	10,352	183	△10,535	—
計	<u>11,495,673</u>	11,025	<u>11,506,699</u>	61,246	△10,535	<u>11,557,410</u>
セグメント利益又は 損失(△)	<u>299,423</u>	△6,543	<u>292,880</u>	8,993	△143,077	<u>158,796</u>

(注) 1 「その他」の区分は、自社グループ開発製品である整形外科用インプラントを製造・販売しております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△143,077千円には、各報告セグメントに配分しない全社費用△143,084千円、棚卸資産の調整額7千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社（提出会社）の管理部門等に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

仕入及び販売の状況

(1) 仕入実績

仕入実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第1四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年8月31日)	前年同 四半期比 (%)
		金額(千円)	金額(千円)	
医療機器販売業	機器	2,770,541	3,182,205	114.9
	消耗品	6,554,862	6,824,632	104.1
	医療情報	180,741	225,364	124.7
	小計	9,506,145	10,232,202	107.6
その他		42,458	45,467	107.1
セグメント間内部取引額		△15,207	△10,099	66.4
合計		9,533,396	10,267,569	107.7

(注) 上記金額は実際仕入額であり、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

販売実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第1四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年8月31日)	前年同 四半期比 (%)
		金額(千円)	金額(千円)	
医療機器販売業	一般機器分野	1,867,651	1,770,686	94.8
	一般消耗品分野	5,527,121	5,719,744	103.5
	低侵襲治療分野	2,440,083	2,743,637	112.4
	メディカルサービス分野	668,913	971,510	145.2
	医療情報分野	235,938	290,094	123.0
	小計	10,739,708	11,495,673	107.0
医療モール事業		10,365	11,025	106.4
その他		56,716	61,246	108.0
セグメント間内部取引額		△15,706	△10,535	67.1
合計		10,791,082	11,557,410	107.1

(注) 上記金額には消費税等は含まれておりません。